

# CTで「嚥下機能の動態検査」が可能となります **OFFSET-SLIDING CT(OSC) CHAIR**

体軸方向に最大16cm撮影可能な  
AreaDetector-CT Aquilion/ONE  
の出現により、CTで4次元的な  
嚥下評価が可能となりました。



## 概略仕様

X線透過頸椎支持部:カーボン製

仰角40~84度無段階調整

付属品:座面高・背高調整マット

体重制限 80KGまで

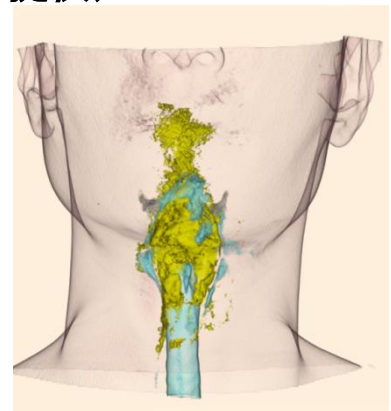
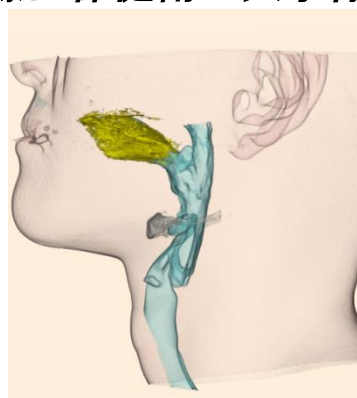
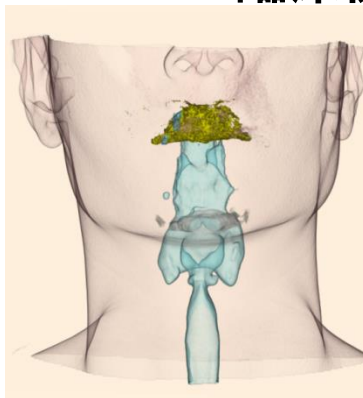
外形 500x1100(保管時) 185KG

## CT検査風景

座面をスライドさせて、頭頸部をCT  
ガントリー内に挿入・撮影します。



## 臨床例(藤田保健衛生大学様ご提供)



本椅子は東芝製CTAquilion/ONEシリーズのみ適用可能で  
藤田保健衛生大学(現藤田医科大学)様のご指導の基開発されました。

# <<参考資料>>

320列面検出器CTによる嚙下の形態・動態評価

:医学のあゆみ Vol.239 No.5

嚙下CT

:映像情報メディカル増刊号 Vol.43 No.8

## 椅子の可動部

背リクライニング角度  
40度~84度

背カーボンフレーム高さ  
(調整ねじ)

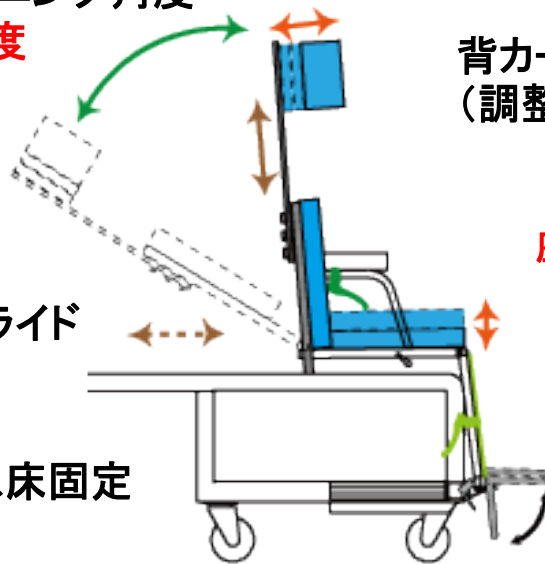
座面高・背高調整マット(2枚)  
厚さ 50mm

イススライド

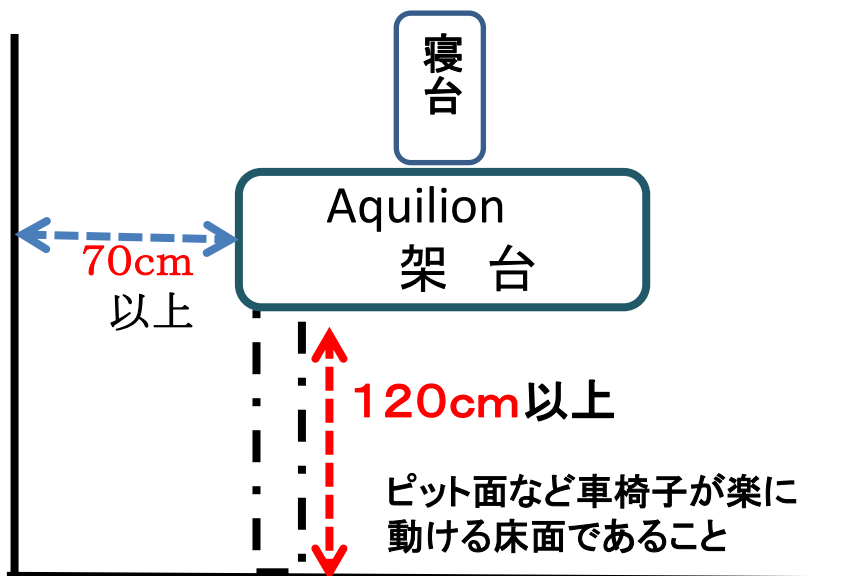
レッグサポート角度

イス床固定

足台角度



## 椅子使用に関するCT室のスペース・条件



【開発】

**東名ブレース株式会社**  
<http://www.tomeibrace.co.jp/>  
本社 ● 関東支店 ● 静岡支店

本社 オルソペディックサービス事業部  
〒489 0979 愛知県瀬戸市坊金町271番地  
TEL (0561) 85-7355 FAX (0561) 85-7177

【販売】



株式会社イーメディカル東京

〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目15-5 共同ビル2階  
TEL 03-3542-3588 FAX 03-3542-3567  
<http://www.emedicaltokyo.co.jp/>